

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 3月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	平成26年2月の大雪で、自動車が使用できない状況となり、職員が出勤できないなど、一時孤立状態となった。また、物流が滞り、食料がスーパーにない事態となった。当ホームでは、備蓄食材・燃料での生活を余儀なくされた。幸いなことに、通信、電気、水道、ガス・灯油は、使用できたので、生活に支障なかったが、非常事態時の節約した食事や暖房などの細かなルールづくりが必要である、	2週間程度の備蓄やライフラインが断たれた場合の細かなルール作りを行う。	今回の大雪での経験を話し合い、さらに季節やライフラインが断たれた場合などを想定したマニュアルを作成する。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。